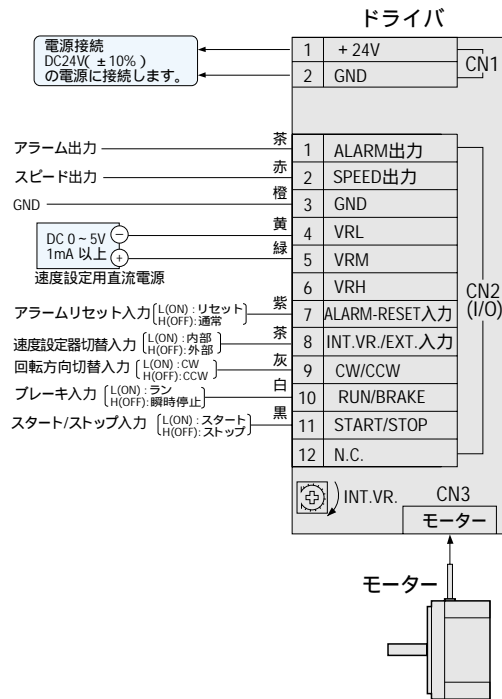
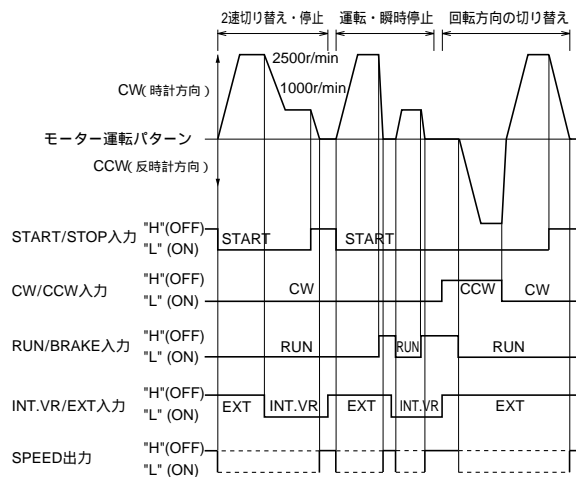


モーターとの組み合わせについてはパーソナルWEBカタログ検索をご覧ください。

接続図

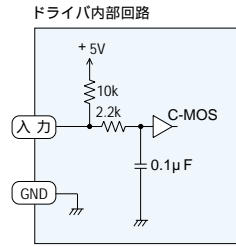


動作時のタイミングチャート例



- START/STOP信号、RUN/BRAKE信号、CW/CCW信号で、運転/停止、瞬時停止、回転方向切り替えのすべての動作が制御できます。
- START/STOP信号とRUN/BRAKE信号の両方をLレベル (ON) にするとモーターは回転します。このときCW/CCW信号をLレベル (ON) にするとモーター軸側から見て時計方向に回転し、Hレベル (OFF) にすると反時計方向に回転します。
- START/STOP信号がLレベル (ON) のときRUN/BRAKE信号をHレベル (OFF) にすると、モーターは瞬時停止します。RUN/BRAKE信号がLレベル (ON) のときSTART/STOP信号をHレベル (OFF) にすると、モーターは自然停止します。

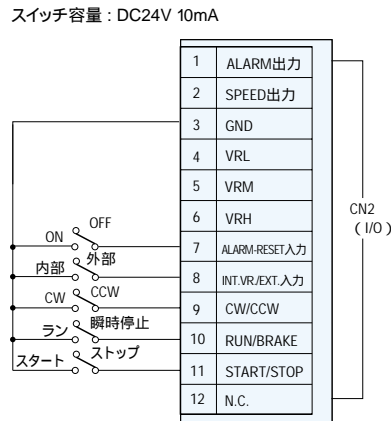
信号入力回路
入力回路



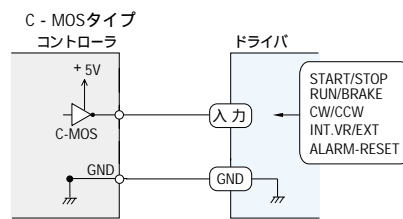
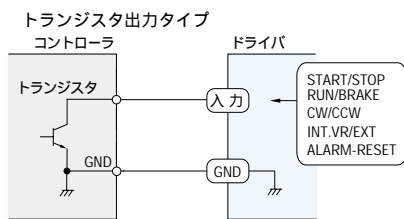
- ・ALARM-RESET、INT.VR./EXT、CW/CCW、RUN/BRAKE、START/STOP入力に共通

入力回路接続例

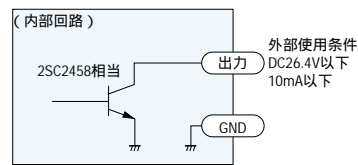
- ・小容量リレー・スイッチなどによる制御



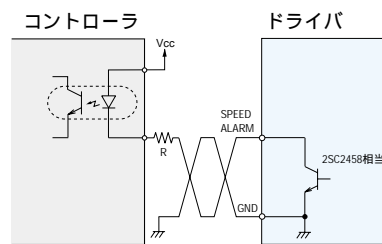
- ・コントローラによる制御



信号出力回路
出力回路



出力回路接続例
出力信号の接続

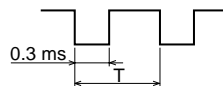


SPEED出力

モーターの運転に同期して、モーター出力軸1回転あたり30パルスのパルス信号（パルス幅：0.3ms）を出力しています。SPEED出力の周波数を測定して、モーターの回転速度を算出することができます。

$$\text{モーター回転速度 (r/min)} = \frac{\text{SPEED出力周波数 [Hz]}}{30} \times 60$$

$$\text{SPEED出力周波数 (Hz)} = \frac{1}{T}$$



ALARM 出力

ALARM出力は正常時はLレベル（ON）に、アラーム時はHレベル（OFF）になります。

ALARM-RESETについて

モーター停止時に、この信号を一度Lレベル（ON）にした後Hレベル（OFF）に戻すとアラームがリセットされます。

ALARM-RESET入力の前に、START/STOP入力またはRUN/BRAKE入力のどちらかをHレベル（OFF）に戻しておいてください。どちらもLレベル（ON）のときは、ALARM-RESET入力を受け付けません。

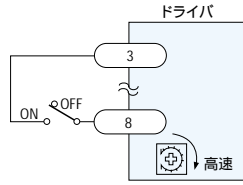
ご注意：

- ・信号出力はオープンコレクタ出力となっていますので、外部電源（Vcc）が必要です。
- ・外部電源にはDC26.4V以下のものを使い、10mAを超えないような制限抵抗（R）を接続してください。
- ・スピード出力機能、アラーム出力機能を使用しない場合には、接続する必要はありません。

速度設定方法

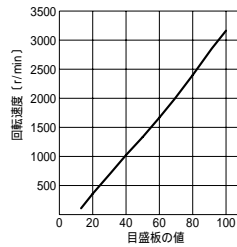
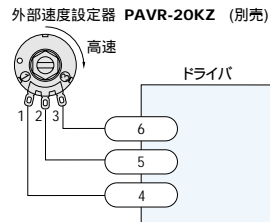
内部速度設定器の場合

INT・VR/EXT・入力をLレベル(ON)にすると、内部速度設定器で速度設定ができます。
内部速度設定器を使用しない場合は、接続する必要はありません。



外部速度設定器(別売)の場合

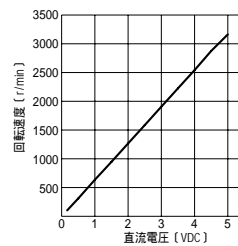
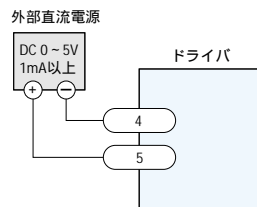
モーターの速度設定をドライバより離しておこなう場合には、オプションの外部速度設定器を次のように接続します。



外部速度設定器目盛・回転速度特性(代表値)

外部直流電圧の場合

外部直流電圧でモーターの速度を設定する場合には、次のようにおこなってください。



外部直流電圧・回転速度設定(代表値)